

「しばてん」出発！

演出 天城美枝

新しくスタートした「ミュージカルカン

パニーふるきやら」の初公演を観に来て下さって本当にありがとうございます。長い間劇団の作・演出家として劇団を牽引し、

全国の沢山の人たちに愛される作品を作り続けてきた石塚克彦が突然に私たちの前から姿を消して、とほうにくれた劇団員はそれぞれの新しい道を模索してあゆみはじめています。

ふるきやら三三年の歴史をこのまま消してしまっては！と静かに立ち上がったのがプロデューサーの安田さん、その呼びかけに集まつたメンバーと、後押ししてくれた全国のサポートーーの皆さんのが集まつて実現したのが、今回の三越劇場公演「瓶ヶ森の河童」です。

これからどんなことが出来るか未知数ですが、出来る限りの力を尽くして奇跡の「ふるきやら」、歴史の火を灯し続けていたらと思っています。

☆

「瓶ヶ森の河童」の初演は一九九九年、カントリー作品、サラリーマン作品が定着して、さらに、新しい大人と子供が一緒に楽しめる作品を作りたいと取り組んだのがこの作品です。

☆

少人数の舞台、子供さんにも喜ばれる、でも、しっかりとメッセージのある、大人が納得できる作品を！という故石塚の意図

で作り上げられたものです。

今回も別の仕事をしながら出演者の稽古を重ねてくれた振付担当の小澤薰世さん、♪河童川の子川太郎の河童のダンスや、♪河童の薬など、奇怪な音楽ともマッチしてユニークなキャラクターで人気の傑作ナンバーです。

河童という架空の生き物が主人公ですが、子供に受けるかわいい河童ではなく、怖い妖怪を作りたいと、島根の石見神楽の神楽師に特注で作つてもらった面を使って、壊

されていく日本の自然の中で、生きる場所を失つていく河童たちの怒りを、破壊されていく地球を守りたい人々の願いに重ねてつくられています。

☆

●あまぎみえ

娘役から母親役へ、ふるさときやらばん前身の時代からほんどの石塚作品で主演。石塚との共同脚本によつて作品も生み出してくださいた。

「しばてん」は私事ですが、私のルーツ四国高知県の妖怪です。河童とはちょっと違いますが、小さな天狗の意味で、川から飛び出して誰彼かまわず「相撲をとろう！」とけしかけて悪さをする妖怪で、全国の河童伝説と同じ種類のもの、小さな子供が悪

いことをすると「しばてんが来るぞね！」と親たちが脅かしていたといふるさとの伝承です。

☆

今回の公演には素敵なことがあります。

初演の時にこの舞台に立つていた仲間が、劇団を離れている今、是非に！と舞台に立つてくれます。山の漁師、ゲンゴローという父親役の五城目大五郎さん、瓶ヶ森に隠れ住んで、動物たちとケモノのように暮らす元大学教授の「名無し」役の真壁宗英さん、そしてお婆ちゃん役に大河原もと子さん、懐かしい仲間と新しいキャストの顔合わせをどうか楽しみにご覧ください。

フクロウ役として出演。第11回日本舞台芸術家組合賞受賞。エッセイストとしても人気がある。音楽学校ミュージカル科の講師を務め、また文化放送と共に企画した「ミュージカル体験塾」では塾長を13年務めた。藤間流師範。「日舞教室」「朗読教室」を開校中。